

レイカディア大学同窓会中部支部

能登川分会だより

第24号(令和5年1月発行)

発行責任者：須藤豊

編集者：前田邦博



レイカディア大学同窓会中部支部 能登川分会長 須藤 豊

新年おめでとうございます。新型コロナ環境への対策と対応がほぼ行き届き、去年は、会員皆さまのご協力のもと、ほぼ正常な活動と行事をすることができました。ありがとうございました。

しかし、新型コロナにより生活環境は大きく変わりました。同窓会もその環境に適応した活動と行事の企画立案が重要になってきています。

まずは、会員皆さまの声を良く聞き、具体的な活動と行事計画を令和5年度に向け立案して実行して行きたいと考えています。

現在、本部会計役員、中部支部長、能登川分会長という立場にあることから、特に、「本部・支部・分会活動と行事の”あるべき姿”について、一度立ち止まり良く考えて企画立案し実行する」年に行きたいと思っています。会員皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いします。

能登川分会地区役員・紹介

上段左から

桂田、木下、須藤、須田、新谷

下段左から

松浦、北村、田邊、前田

役職等詳細は最終ページに記載



同窓会活動の広場

● 分会親善 GG 大会 2022/6/28 やわらぎの郷公園芝生広場



分会GG大会結果

期	学科	氏 名	1打	打数	順位
40	健づ	前田 邦博	2	35	1
26	スポ	林 芳枝		39	2
35	園芸	藺 博	1	42	3
24	スポ	酒井 直裕	1	42	4
26	園芸	森野 善一	1	43	5
28	スポ	田井中 幸子		44	6
33	園芸	居原田 善隆		44	7
38	園芸	浮氣 美智男		44	7
37	園芸	中澤 修		44	7
40	健づ	須藤 豊		44	7

今年の梅雨は少雨で、開催日も雨の心配は皆無。参加者34名は熱中症に気を付けながら、赤青の2コース 16 ホールでのプレーです。ホールインワンは9名10個。優勝は35打点。4～5人のチーム編成は、なるべく同期でまとめ、各チーム和気あいあいの1日でした。

● 中部支部親善 GG 大会 2022/9/30 やわらぎの郷公園

中部支部 GG 大会は、7月の予定が、コロナ感染拡大の懸念から、9月末に延期されての開会です。

支部総勢52名の内、能登川分会から 34 名参加です。



● 4支部親善 GG 大会 10/26

● 本部親善 GG 大会 11/22



4 支部 GG 大会24名参加者の内、能登川分会15名。本部 GG 大会には、支部 16 名参加者中能登川分会から 10 名の参加で、上位5名の打数での団体戦では9支部中6位の敢闘賞をいただきました。

地域へのボランティア活動

新型コロナ感染拡大の大波が第7波、第8波と押し寄せる中、福祉施設への慰問などの機会は減ったものの、会員皆様はできる限りの屋外での活動(施設の除草、花壇の手入れ、小中学校の樹木の剪定、観光ボランティアガイド、2022ライティングベルの準備と撤収、児童登下校時の見守り、愛知川河畔林愛林活動、門松づくり)など、地域への様々なボランティア活動をされています。



琵琶湖岸一斉清掃 ・ 第14回地域活動事例発表会



10月18日、栗見出在家町と栗見新田町にまたがる湖辺のゴミ拾いを、支部総勢40名の内地元能登川分会29名の参加のもと行いました。美しい湖国をつくる会の支援を受けて、支部として初めての活動です。

12月14日、草津キャンパスで中部支部として、「初めての湖岸清掃活動と桜の花路を楽しむ会」の発表を、能登川分会の前田邦博さんと須田進一さんとで行い、「桜の花路」が中日新聞に掲載されました。

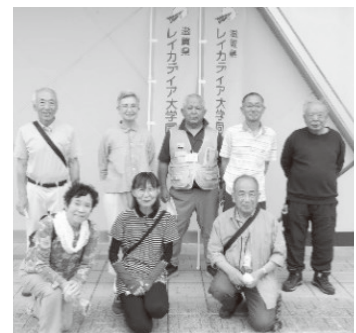


支部活動への参加など



中部支部の活動に、能登川分会から多くのご参加をいただいた。

- 44期生募集活動(フレンドマート前・老く連大会 12名)
- 新入会員歓迎会(新入 15名、役員 9名、内能登川分会 11名)
- 日帰りバス研修旅行(40名、内能登川分会 25名)
- 第19回 2022ライティングベル能登川の準備、撤収(延べ36名)



◎『会員からの ちょっと言』

今年も会員の皆様からの元気な一言をお届けします。



《順不同 敬称略》

24期 園芸 山川 徳守

自分の年令より、身体・能力の方が先に歳をとり、体力・記憶力も著しく低下し、活動範囲も制限されるなかで、老いの坂を転びながら下ってます。

26期 スポレク 山川 幸代

今までいたって健康であった私が、体調を崩し2年間のあいだに3回の手術を受け（腰・膝・肩の腱盤断裂）順調に流れていた時間が止まったような苦痛な日々を過ごし…健康である事の有り難さがあらためて感じさせられました。今では徐々に回復しミニ盆栽、家庭菜園も少しずつ出来るようになり、今後は、心身の健康に心掛け1日1日を大切に送っていきたいと思っています。

40期 健康づくり 前田 邦博

全国旅行支援を、群馬と鳥取・島根の観光に利用させていただきましたが、自家用車で無事千km余りの運転ができました。気力・体力は、日頃のウォーキングと朝夕の自家製ヨーグルト、最近始めた玄米食のお陰と信じ、続けていきたい。

32期 健レク 松居 弘治

「シャー」木の幹に聴診器を当てると植物の鼓動が聞こえて感動した十二年前、久し振りに皆んなで栗東自然観察の森へ出かけました。広大な森の静かな自然の息吹の中に溶け込んで、素敵な健康ウォークを楽しみました。



34期 園芸 福永 治夫

先日レイ大同窓会の湖畔一斉清掃に参加させてもらいました。最近県道端のゴミの多いのには農作業をしている者にとっては悩まされています。この難問の解決方法は各個人のマナー向上だと思いますが、まだ先の様です。

26期 生活科学 前田 孝子

竜王のドラゴンハットでグラウンドゴルフが出来ました！自分では行けないので、分相応に出来ることで良いと思っていましたが皆様の助けをかりて行って来ました。うれしい体験、ありがとうございました。

20期 園芸 中村 正和

今年も今迄やってきた事をさらに続けていきたい。その為には、健康第一で無理をせず、しかし衰えることのないように努力し、皆様の元気をいただきながら、日々楽しく過ごしたいと思っている。

30期 生活科学 由利 忠治

「激流のような時の流れに」流されまいとあれこれ考えながら毎日を暮らしているつもりなんです。

36期 園芸 村林 淳子

コロナ感染症で沈滞していた諸活動。3年ぶりの支部旅行に参加し楽しく過ごした一日、ありがとうございました。先日、在校時のHPを見つけました。懐かしく即タイムスリップ。楽しかったなー。ウィズコロナの今、又楽しみ見つけよ。

39期 園芸 須田 進一

今年に入って地区の班長を受け集金の係との思いでしたが中部支部の役員にもなりコロナで過去2年間活動が出来なかったのが今年は何か特別の様な気がします。結構忙しくしています。過去の諸先輩方々はメールもラインも無い時代に同じ事をされていた事を改めて感謝とお礼を申し上げ、来年は楽しく行事をして行こうと考えてます。

28期 生活科学 田附 弘子

この1年間で3回の入退院を繰り返した夫は、家でお正月を迎えることができて大満足。そこで、卒寿と結婚60年（ダイヤモンド婚）を記念して、お仏壇のお洗濯を決意。これも終活と思い、感謝を込めて！

39期 園芸 清水 千恵子

今年は皆既月食がきれいに見えました。そして天王星食もあり、めずらしい天体ショーが見られると話題になりました。きれいな夜空を見上げると、宇宙の壮大さや不思議さを感じます。

41期 園芸 山本 孝子

サポートの会やボランティア活動で秋から冬にかけて忙しくもあり楽しみもあり、健康でいられることに感謝の毎日です。

29期 生活科学 伊勢昌代

今回初めて旅行に不参加。行程を見て無理と判断した。今までの中で“だんじり”は、迫力満点…しっかりと目に焼きついている。すごかったなあ。もう行けなくなってしまった私だが、GGは続けたいと思っている。もう暫くよろしく頼みます。

40期 北近江文化 松浦愛子

私の故郷は、石川県能美市、小松市に隣接した田園風景の中でしたが、今北陸新幹線の高架が出来、何よりも墓地の横を通過、何とも言えない気持ちで、年1回のお参りをして来ました。何事も表裏一体と受け入れるまでには時間が必要と思っています。

26期 文芸 澤 享

短歌三首。

○体力の保持にと歩む今日の野路

麦青々と朝日を反す。

○今し入る太陽辺りの雲染めて

寺院の屋根染め輝きの増す。

○失敗とふ人生は無いと聞く

生きていることたのしみゆこう。

35期 園芸 蘭 博

コロナ禍で2年絶えていた第6回伊勢剪定研修。レイ大仲間と出会うも久しく研修先の木々は立派に伸び剪定後はスッキリ!夕食伊勢御膳に舌鼓。今元でいることに歓喜し、よくしゃべり、笑顔ありで満喫。明朝は伊勢内宮に正式参拝後、朝熊岳の金剛證寺へ参拝。心身共に癒され欣幸に感謝。

28期 生活科学 澤 吉 見

本との出会い。著者は鎌田 實医師、「ピンピンひらり、老いるショックは怖くない」「認知症にならない29の習慣」。老いの受け止め方、元気な時間を延ばす生活習慣、老いの価値と愉しく生きる老活術を教えられた。

29期 生活科学 澤 清 美

何が楽しいといって、昔の友人と会う事。昔の職場の友人と最近よく会います。主人が長年転勤族だったので、ようやく会えるようになったのです。その友達も何人もいてとてもたのしいです。

32期 健レク 西 森 孝 一

コロナ禍の長いトンネルに入ってしまった。今後も多少の変化があっても予防対策、予防接種、食事の栄養バランス、できることをしっかりして、前向きに楽しみましょう。

28期 園芸 大辻敏雄

昨年、近江鉄道が一日無料で乗り放題のイベントがあり、生まれて初めて八日市駅～貴生川駅まで乗車。どの列車も超満員、ホームも人々で駅員もびっくり、日頃この状態であれば大黒字になるのになあ～!!皆様のご協力を!!

29期 生活科学 尾中芳子

主人の力作大輪の菊が終わる頃葉ぼたんが次の出番を待ち、年が明ければパンジー、ビオラそして桜草と出番を競う我が家の庭先。そんな花達から育ちゆく姿に勇気をもらい季節を感じ心癒される日暮らしです。



37期 健康 福永 都

毎日が早く過ぎていきます!親戚や兄姉みんなが年を重ね協力し合う今日この頃です。時間を見つけサークル等で楽しみながらせいい体を動かしてみなさんと同じ様にイキイキしたシニア生活が送れる様にしたいです。

38期 園芸 尾中保子

孫が手をはなれ自分時間が増えると同時に体力のおとろえを感じます。しかしイベントも増えつつあるので友達と楽しくお喋りしながら出かけています。今まで活動としてきた事を笑顔で出来たら良いなあと思うこの頃です。

37期 園芸 中澤 修

毎夜、深夜3回ほど辛いトイレ。床に戻る手にはスマホ。ふと、心臓や身体の休まる時はいつ?と反省。しばしの眠りに。

保育園にいく孫娘2人の歓声で朝を知る。健康で家族と朝を迎えられる感謝の毎日です。

42期 健康づくり 中澤 廣 子

レイ大卒業後、物足りなさを感じていましたが、家族6人の毎日の食事と菜園作りに合わせ週2回の仕事をしています。家族が、園児の孫娘2人に振り回されながらも楽しく健康で暮らせる充実した毎日に感謝しています。

38期 園芸 桂田昌彦

母校、東小学校前庭の剪定作業をし始めたのがレイ大を卒業した6年前。令和2年度には、レイ大能登川支部の有志応援があり、昨年度はコロナ禍による中止。今年度は、東小学区のレイ大有志で大辻敏雄先生の指導の下実施させていただくことができました。

33期 健康レク 宮田 郁子

秋日和の一日、ブルーベリーを3鉢植え替えた。6～9月に沢山収穫出来たので、お礼の意味を込めて。ピートモス・腐葉土、赤玉土などを使って。葉は紅葉が始まっている。元気に育って、また食卓が振わいます様に。

26期 スポレク 林 芳枝

今年早々すべて腰を痛め、どうなるかと心配しましたがお陰様で畑仕事、GGが出来る様になり喜び、あたり前の生活が出来る幸せを痛感しました。動作、根気は衰えてはいませんが、無理せず、日々感謝で過ごしています。

32期 園芸 小南 宏一

「富士山頂郵便局」のお取り扱いご案内

開設期間 7月10日から8月18日まで

開設時間 毎時6時から14時まで

取扱業務郵便

①普通通常郵便特&引受け

②郵便切手類の販売 ③風景印の押印

29期 スポレク 徳田 利一

第19回ライティングベル能登川2022

3年ぶりに150000球のイルミネーションが輝きました。ボランティア活動ありがとうございました。御苦労さまでした。

28期 文芸 森 紀子

昨年3月29日、湖東記念病院の脳神経外科に入院し、即手術となりました。その夜は体中が痛くて生き地獄でした。朝になり後藤先生が見え、「今日の二時に帰ってもらいます」と、夢を見たのかと思うほど早く退院でき、感謝感謝で一杯でした。本年もよろしく。

41期 園芸 野村 毅一

44期学生募集においては多大なご協力を頂き、おかげさまで開校以来となる三学科とも定員オーバーで開講することが出来ました。感謝申し上げます。45期学生募集においてもご指導ご協力の程よろしくお願い致します。

27期 園芸 藺川 晋

人生わずか50年と言われたのは、子どもの頃でした。今は、人生100年時代です。生活環境の変化、食べものの変化等いろいろありますが、一番大事なことは、医者のお世話にならない生き方こそ一番大事なことです。

35期 北近江文化 北村 鎰子

孫からの要望に答えて色々な物を作っては「美味しかったよ!」の声をはげみに過しています。今年はさつま芋が大豊作でした。昨日から干し芋作りにチャレンジしています。

28期 園芸 今堀 助男

余生を楽しくと思い野菜や盆栽等に話しかけながら楽しく、気ままに暮らしています。「生き生き人生いつまでも」を目標に日暮しています。

30期 生活科学 富江 義和

新型コロナウイルス感染症の影響で社会や価値感が大きく変化するなかでの“ショック”、食べる食、皆さんとのふれあいの触コミセンやシルバー事務所での就業の職をだいに昨年無事であったように今年もそうでありたいと願っている。

31期 生活科学 田井中 庄典

第8波に突入ですって。どこまで続くのでしょうか。終りが見えないコロナ禍で外出自粛要請や、おうち時間が増えて様変わりした日常生活。でも少しずつ慣れて来ました。マスク・手洗い等でも心と心はふれ合っていたい。

31期 生活化学 居原田 鈴子

趣味の家庭菜園や花壇の手入れが、いつまで出来るだろうと考えるようになりました。今迄平気で出来ていた事が、足や腰が痛くなり、体力の衰えを実感し、これが年を重ねて行く事だと、痛感している昨今です。

32期 生活科学 居原田 弘子

朝強夜弱タイプの私。毎朝4時に起床、夜は9時に就寝。「早起きは三文の徳」と言われるように夏の朝は、涼しいうちに畑へ。冬は手仕事。夜はヘタヘタ。これが私の唯一の健康サプリメントなのです。お試しあれ!

33期 健康レク 居原田 金治

“朝の10分間体操で今日も一日健康で、年間通して毎朝濡れタオルでの湿布摩擦で始まり、スクワット。つまさき立・膝上げ等で毎日元気をもらっています、”身に感謝、

38期 園芸 浮氣 美智男

その昔「籠に乗る人、担ぐ人、そのまた草鞋をつくる人」現在「伝統を守り、神輿を担ぐ人、そのまた草鞋をつくる人」県無形文化財の「伊庭の坂下し祭り」80歳近くになっても若連中が、坂下しに履く、草鞋作りで祭礼に参加です。

33期 園芸 居原田 善隆

2022年は、グランドゴルフに3回も出場させて頂きました。ボランティアの方は、1度もなくて申し訳なく思っています。来年は他の活動にも参加できるよう勤めたいと思います。

42期 園芸 熊崎重綱

いっこうに治まらない『新型コロナ』、イメージ的には、「コロナ下、コロナ禍を経て、いまコロナ渦に」これから、日本、世界はどうなるのか？コロナ、自己増殖しないので生物ではないらしい、そしたら何者？

35期 園芸 富江まさ子

皆さん毎日いかがお過ごしですか。コロナも早くどこかへ行ってほしいですネ。私もお陰様で孫達の七五三詣りや長男に紅葉を見につれて行って貰い。とても楽しい毎日を送らせて頂き。幸福な80才を感謝しております。

35期 健康づくり 田井中 愛子

レイカ大に入学して10年になりました。地域や年令も異なる仲間が、卒業後も月一回は出会い、ウォーキング・旅行等楽しんでいました。コロナの発生により思うように集まれなくても「LINE」でつながってます。

36期 園芸 井口 静枝

今年も伊吹山を眺めながら、沢山の柿が収穫できました。干し柿にする作業は大変ですが、仲間と過ごす貴重な一日です。来年も元気で頑張るぞ!!

37期 園芸 加藤 英男

私は今体を動かす為能登川、永源寺中学校、市原、山上小学校の校庭運動場を37期の仲間と活動。愛知川河畔林の竹切りを月2回、お寺神社の草取り草刈り木の剪定で手足を動かしています。

37期 北近江文化 今堀 敏仁

今やネットは我々の生活に欠かせない社会インフラとなった。しかし高齢になるほど辛くなってくる。病院の順番取り、商品購入決裁、予防接種予約等システム化が進んでいる。ここにも三方よしの精神が必要と思える。

37期 健康づくり 福永 初枝

野菜づくりが日々の楽しみです。20種類程育てています。肥料の違いや、苗の育て方等試行錯誤しながら、大きくなっていく野菜達に喜びをもらっています。最近の物価高に貢献してくれています。

37期 園芸 富江 清

新年を向かえるに当り、目標を考えました。第一に健康に過す事、残りの人生を充実したいです。約20年は、元気で生きたい。子供に世話にならない様に心がける事。里山活動にも参加して充実した日を送りたいです。

39期 園芸 今堀 きよ子

毎年新しい事に挑戦している友がいる。私は逆に年と共に新しい事に気遅れする。かかせない仕事の夕食作りは孫からの「美味しいな」「新作やな」の言葉に後押しされ雑誌テレビ、スマホを見て挑戦する。こんな些細な事が私の毎日の喜びです。

37期 園芸 木下 由雄

私の好きなことば「とりあえず考える」
答えは出なくても 何も考えないのとは雲泥の差がある
人は一人では生きる事が出来ない
人の協力がないと！ 人の助けがないと！

38期 園芸 富江 久義

地元のグラウンドゴルフの事務所の管理をさせてもらっている関係で多くの元気な高齢者から力を得ています。
歳を重ねても目標を持って日々を送っていきたく思います。

39期 健康づくり 居原田 順治

ボランティアの一つに、白血病患者さんの救済につながる「骨髄バンクドナー登録会」の説明員をしています。説明員が不足していますので、やってみようと思われる方は、是非お声掛け下さい。

40期 健康づくり 澤 清行

同窓会GG、今年も運が良かった。賞品は貰えなかったが、中部支部大会から4支部大会に、更に本部9支部大会に繰上げ出場することができた。同期学科仲間から風の便りでブービー賞に入っているとのこと。困みに、自治会のミニGG大会で3位に入ることができた。

36期 園芸 藤田 明美

ウィズコロナからアフターコロナと言える日が何時になったら迎えられるのでしょうか？
世界中で禍の絶えない毎日。自然にめぐまれ風光明媚なこの滋賀で日々元気に過せることに感謝です。

42期 健康づくり 藤井 温子

さあ、行こうか、主人の声で私達二人の一日は始まります。早朝歩くようになって数年、帰ってラジオ体操をするのが日課です。互いの体調、予定を確かめ、季節の移ろいを感じながらのこの時が私の至福の時間です。



31期 生活科学 西村 てる

10月から自治会のいきいきサロンに参加しています。まえのお祭りや字内の川の様子ビデオ鑑賞、頭の体操、ゲーム、おしゃべり等2時間位です。皆さんとの交流を楽しんでいます。

18期 園芸 藤野 重昭

今年は何としても元通りの暮らしができる様にと願っていましたが、忘れることが多いことで家の者に馬鹿にされる日を送ることとなり、何をするにも一寸考えることとなります。過去のことは忘れて、何としても楽しい過ごし方をと考えています。

31期 園芸 深田 和子

コロナ、コロナで明け暮れた昨今、私は世界中からみても気候の変化や人間性の考え方も変わったように思います。人生百年とゆわれる時代、長命よりもその中で生きる姿が大切かと思っています。暖みのある人生をと思います。

39期 北近江文化 田邊 初美

「レイ大」卒業後当然のごとく同窓会に入会、今は役員として文章の配布をしながら先輩方とのおしゃべり！又々新しい人との出会い！第三の人生が始まりました。レイ大に入って良かった！同窓会に入って良かった！

38期 園芸 新谷 稔

今年目標、畑に井戸を掘る。ネットで人力の手法検索、道具作り。2月開始、晴れの日も雪の日も井戸掘り。4月深さ 3.5m の井戸やっと完成。水質検査依頼、大腸菌無し。ただしカナケかなり有り。まあ満足。

33期 園芸 川原崎 助一郎

出来るだけ屋外での活動をと、コロナ対策を採りながら、グラウンドゴルフや庭木・樹木の剪定に励んでいます。

能登川分会地区役員 2022/4 ～ 2024/3 順不同・敬称略

地区	氏 名	分会役職	支部役職
東-1	松浦 愛子	地区役員	
東-2	桂田 昌彦	地区役員	
東-3	前田 邦博	HP 担当	HP 担当
東-4	北村 鑑子	地区役員	
西-1	新谷 稔	地区役員	
西-2	田邊 初美	副分会長(会計)	副支部長(会計)
南-1	須藤 豊	分会長	支部長
南-2	須田 進一	副分会長	副支部長
北-1	木下 由雄	地区役員	

分会役員会の様子



<編集後記>

今年度から2年間、能登川分会の正副分会長は中部支部の正副支部長を兼ねて対応することになり、同窓会本部の役員会とも並行して支部、分会の役員会を開催するなど多忙な年になりました。会員の皆様の「ちょっと一言」でお寄せいただいた言葉に、勇気と元気をいただきました。活動の詳細は、右の QR コードから、分会 HP をご覧ください。

